

人がきらめきだれもが安心・安全に暮らせるまち五霞 平成23年度施政方針 (要旨)



新年度に臨む私の所信及び町政運営に関する基本方針を申し述べさせていただきます。議員の皆様並びに町民の皆様のご理解とご協力を賜りたいと存じます。我が国の経済は、2008年9月のリーマンショックに端を発した世界的な金融危機以降、本格的な回復の軌道に乗っておらず、いまだ慢性的なデフレが続いており、国民生活に密接に関連する雇用情勢も厳しく、円高、世界経済の動向等、下押し要因もあることから、景気回復への不透明感はますます増しております。

また、政府がまとめた「地域主権戦略大綱」においては、地方公共団体の事務事業については、義務付け、市町村への権限移譲、ひも付き補助金の一括交付金の協議の場の設置などの一部は地域主権関連法案として国会に提出されましたが、いまだ成立の見通しが立っておりません。そして、何よりも少子・高齢化、生産年齢人口の減少が進む中で、持続可能な社会保障整備とその財源確保の対応が遅れているため、国民の社会への閉塞感、将来への不安感はますます高まっております。

こうした中、国の平成23年度政府予算案を見ますと、「新成長戦略」及び「財政運営戦略」により示された経済・財政政策の基本的な方針に基づき、新政策がゼロから取り組む最初の予算案となり、予算規模を示す一般会計総額は、前年度当初と比較して1.1%増の92兆4,116億円となり、3年連続で最大規模を更新し、税収40兆9,270億円に対し、新規国債の発行額は過去最高の4兆2,980億円となり、国債発行額が税収を上回る状態が続いております。

また、県の予算案に目を向けますと、県民一人ひとりが、質の高い生活環境のもとで、安心して、快適に暮らすことができない「生活大県」を目指し、施策の選択と集中を進め、重要施策に積極的に取り組むこととし、生活大県の推進として、「住みよいいばらきづくり」「人が輝くいいばらきづくり」「活力あるいいばらきづくり」の3つのポイントを持つ重要施策に取り組み予算編成となっております。

本町の財政状況は、町税や地方交付税等の一般財源が依然として横ばいで推移している状況下で、行財政改革の着実な実行

による歳出削減や財源確保を行い、基金の取崩しを最小限に抑えてきたところであります。社会保険関係費の増加など、特別会計への繰出金の増加など、多くの財源を必要とする課題が、今なお山積しており、この厳しい状況が続いていくことを前提とした行財政運営を行っていく必要があります。

平成23年度の予算編成は、第5次五霞町総合計画の将来像「人がきらめきだれもが安心・安全に暮らせるまち 五霞」の着実な実現に向け、将来に向けた重点プロジェクトを力強く実行するとともに、各施策の実現に努め、まちづくりの礎を築く年度であることを基本とし、一般会計が36億7,000万円と昨年の予算に比べ、8,000万円の増額予算となり、特別会計を合わせた予算の総額は、59億5,939万3千円と、昨年度の予算に比べ、2,800万円の増額となっております。水道事業会計予算につきましては、損益勘定では、収入が4億5,931万7千円、支出が4億5,827万4千円、資本勘定では、収入が1,420万円、支出が2億5,506万6千円となっております。

以上のように編成させていただきました当初予算であり、引き続き、限られた財源を最大限有効に活用し、時代背景に即した財政需要に的確に対応するため、第5次五霞町総合計画の将来像「人がきらめきだれもが安心・安全に暮らせるまち 五霞」の実現に向け、次の6つの事項を基本といたしました。

- ① 「豊かな自然と安全を育む」
 - ・ 環境・防災・防犯
 - ・ 広域行政の推進
 - ・ 防災体制の充実
 - ・ 児童生徒の安全確保
 - ・ 地球温暖化問題への取り組み
 - ・ ごみ減量化対策
 - ・ 水辺環境の再生
- ② 「健やかと安らぎを育む」
 - ・ 健康・子育て・福祉
 - ・ 介護保険事業計画の見直し
 - ・ 地域福祉計画及び障害者福祉計画の策定
 - ・ 障害者計画及び障害者福祉計画の策定
 - ・ 子育て支援応援ブックを配布
 - ・ 子育て応援フェスタの開催
 - ・ 公共施設へのベビーベッドの設置
 - ・ 小児用肺炎球菌、ヒブ、子宮頸がん、日本脳炎のワクチン接種費用の助成
- ③ 「人と文化を育む」
 - ・ 教育・文化
 - ・ 学校活性化支援事業の実施
 - ・ 教育活動指導員の配置
 - ・ 選択コース指導員の配置
 - ・ 指導主事の設置
 - ・ 学習教材整備事業の実施
 - ・ 町史編さん調査事業
 - ・ B&G水泳大会の実施
 - ・ 総合運動公園の整備にかかる設計委託
- ④ 「ゆとりとつるおいを育む」
 - ・ 都市基盤・生活基盤
 - ・ 圏央道IC周辺地域整備事業（IC周辺地区の調査、測量）
 - ・ 下水道処理施設長寿命化計画の策定
 - ・ 強化堤防事業に伴う、上水道及び農業集落排水の設計委託並びに布設工事を実施
 - ・ 水管橋布設工事及び浄水場の電気機械緊急工事
 - ・ 水需要計画調査の実施
- ⑤ 「豊かさや活力を育む」
 - ・ 産業
 - ・ 消費生活相談窓口の継続設置
 - ・ 地盤沈下対策事業の推進
 - ・ 水稲育苗箱施用薬剤助成金の実施
 - ・ 生産調整推進事業の推進
 - ・ エコ農業茨城推進事業への助成
 - ・ 「道の駅ごか」を活用した、農業の振興のさらなる発展と活性化
 - ・ 雇用体制の充実
- ⑥ 「ともにもちを育む」
 - ・ まち・地域づくり・行財政運営
 - ・ 行政改革推進室を設置し行財政改革の更なる推進
 - ・ 行政区のあり方検討委員会の設置
 - ・ 町制15周年を祝い、記念式典や記念講演会など各種事業の実施
 - ・ 協働のまちづくりの推進
 - ・ 以上、平成23年度当初予算案など、議案の概要と町政に対する所信の一端を申し上げましたが、これら諸施策の執行にあたりましては職員ともども全力で取り組んでまいります。このように地方自治体を取り巻く状況が大きく転換しようとする今、町長として町民の皆様の先頭に立ち、困難な課題に果敢に挑戦し、将来にわたって持続可能な財政基盤の構築を行い、五霞町の希望ある未来を切り拓いてまいりたい所存であります。
 - また、まちづくりのキーワード「絆」を大切に、町の将来像「人がきらめきだれもが安心・安全に暮らせるまち 五霞」の実現に向け、皆様のご支援、ご協力を重ねてお願い申し上げます。